社会福祉法人　明光會　広報紙

あべのたより

別冊　令和元年度版

目　　次

1　平成 30 年度事業報告総括　1

2　理事会・評議員会・監事監査の実施　5

3　平成 31 年度事業計画総括　10

Since１９６０

社会福祉法人　明光會

平成30年度 事業報告総括

令和元年６月５日
理事長　寺田千尋

平成30年度の事業計画の総括をし、到達した重要事項の成果と令和元年度に向けた課題を総括する。

1. 法人ガバナンスの強化について

(1) 法人ガバナンス強化のために、会長出席の元、定例執行役員会、幹部会議を毎月行う。

《実績》
定期的に実施し、成果を出している。
《達成率》100％

(2) 各決裁書類を権限者決裁に対し行い、業務管理体制の確立、決裁事項の明確化を図る。

《実績》
定期的に実施し強化してきているが、権限者決裁の方法がまだ確立できていない。
《達成率》80％

(3) 情報伝達を俊敏に行うため、理事・幹部の予定管理、緊急時対応等に対し、スマートフォンやアプリを使い効率化を図る。

《実績》
実施した。尚今後は、記録ソフトの活用をし、業務の見直しと働き方改革を推進していきたい。
《達成率》100％

2. 施設・事業所経営の強化

(1) 福祉型障害児入所施設　安倍学園・障害者支援施設　ルーチェ仰陽

①定員充足と定員見直しを計り、安定した経営を計る。
②安倍学園は特別支援学校に通学するのが困難な周辺市町村から、契約児童を主として、募集体制に入る。
③ルーチェ仰陽の定員の見直しを検討する。
④ルーチェ仰陽の通所利用者は新築した４号館を利用する。

《実績》
定員が充足していない状況である。今後も、必要に応じ定員充足をしていく。
《達成率》80％

(2) 就労移行支援事業所けやきワークセンター、就労継続支援Ａ型事業所　ヴェルデあべの　就労継続支援Ｂ型事業所　安倍野工房

①定員充足を計る。
②Ａ型事業所ヴェルデあべのの定員充足を計る。給与の財源となる下請けの業務の拡大を図る。
Ａ型事業所も一般就労に向けての取り組みをする。新規事業で、静岡県の総合庁舎内に食堂を開店させた。一般就労へのステップアップの場として提供したい。
③安倍野工房は、業務の拡大と利用者のＡ型事業所及び一般就労に向けての取り組みをする。

《実績》
給与の財源確保は今後の課題の部分があり、新しい仕事を増やし、確保に努めたい。また、就労移行支援事業所については、訓練内容の充実に努めたい。
《達成率》80％

(3) 生活介護事業所　ヴィヴァーチェあしくぼ、就労継続支援Ｂ型事業所　フォルテあしくぼ

・ヴィヴァーチェあしくぼ
①作業種目を増やし、工賃向上を計る。
②目標である月額3,000円に向けて年次計画を立て、実現を図る。
・フォルテあしくぼ
③パンの製造を見直し、新商品の開発や販売個数のアップを図る。

《実績》実行し、達成できている
《達成率》100％

(4) 共同生活援助事業所　ファミィーユさんあい

①定員の充足を計り、老人関係施設への転居を活発化する。年齢と体力を考え、利用者にとって、望ましい生活環境を提供する。
②新設でグループホームを２棟建設予定。郊外ではなく、市街地に近いところで、就労者が使いやすいグループホームを目指す。

《実績》
利用開始し、まだ定員充足していないため、引き続き充足に向けて周知活動に力を入れたい。
《達成率》80％

(5) 静岡市障害者等相談支援事業、静岡県高次脳機能障害支援普及事業

特定相談事業所、障害児相談事業所、一般相談事業所　サポートセンターコンパス北斗
障害者就業・生活支援センター（雇用安定等事業・生活安定等事業）さつき
・サポートセンターコンパス北斗
①計画相談は今後増加し続けるので、需要に応じられるために、相談員の増員が必要となる。
②個別に対応できるよう、市街地に近いところで、相談やケース会議の開催ができるようにする。
・さつき
①定着支援担当相談員の増員が必要である。
②個別に対応できるよう、市街地に近いところで、相談やケース会議の開催ができるようにする。
《実績》
新たに川根本町に、相談支援事業所の開設は行った。相談員の確保は引き続きの課題である。
《達成率》80％

3．コンプライアンスを推進するために、諸規程の見直しと諸規程の整合性を計る。
《実績》
法令の改正に伴う改定はその都度行っている。内容の見直しの必要な規定は随時確認していきたい。
《達成率》100％

4．人材の育成
(1)　人材育成のため、資格取得の奨励をする。
(2)　職員個人ごとの支援計画を策定し、面談等の実施を行い、具体的な育成プログラムを実施する。
(3)　人材育成、職場定着のためには、国家資格取得を中心としたキャリアパス計画が必要である。職員一人一人のきめの細かい研修体制と資格取得のための支援体制。
(3)　本会独自の退職金積み立ての継続。
《実績》
人材育成については、具体的なキャリアパス作成には至っていない。今後作成予定。資格取得は引き続き推進していく。
《達成率》80％

5．施設整備
(1)　安全な施設を維持するために、静岡市都市局建築部建築指導課指導係からの特殊建築物【建築物・建築設備】の定期検査報告結果により是正を行う。
(2)　グループホーム1棟新築工事（第8欅寮）
(3)　高圧電力装置交換工事。
(4)　ルーチェ仰陽本館男子棟職員休憩室切断工事。
(5)　旧ルーチェ仰陽職員室改修工事。（職員休憩室への改修）
(6)　地域グループホーム2棟備品等購入。
(7)　本部舗装工事。（中長期計画）
(8)　入所棟屋上防水工事。（中長期計画）
(9)　明光会館建設のための準備。（中長期計画）
《実績》
(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)実施済み。
(7)・(8)は中長期的に計画を立てて行う。(9)は今後実施するかを含めて検討
《達成率》90％

6．公益事業の推進
(1)　【地域貢献事業】
・トリクルを活用した独居老人、老人世帯の無償除草作業『カリトル君』の提供
《実績》費用は予算の12・5％度である。
《達成率》15％
・当会の管財課員による建具の小修理、棚等の制作等（材料代は負担して頂く）
《実績》
要望がなかった。カリトル君の時に要望を伺うようにする。
《達成率》0％
(2)　【生活困窮者支援事業】
今後の検討事業のため、実施無し。

一泊旅行

作業の様子

【安倍野工房】
就労や生産活動の機会を提供すると共に、社会生活支援を通じ、就労に必要な知識や能力の向上を目指します。
豊富な作業メニューによる充実した就業活動、生産活動を行い、毎月平均工賃 25,000 円以上の支給を目指します。陶芸やエステティックセラピー等のクラブ活動、法人内の行事への参加や外出・旅行等の余暇活動にも積極的に取り組んでいます。法人内の「けやきワークセンター」（就労移行支援）「ヴェルデあべの」（就労継続支援Ａ型）と連携をして就労へのチャレンジも行っています。

■施設整備　主に入札関連工事を報告

①ファミィーユさんあい 大岩ＧＨスプリンクラー設置工事	
設計監理業者	鈴与技研株式会社
設計監理料	0 円（税込）
施工業者	鈴与技研株式会社
施工金額	5,680,800 円（税込）
②キュービクル交換、 職員休憩室切断工事	
設計監理業者	西山建築設計事務所
設計監理料	1,609,200 円（税込）
施工業者	株式会社佐藤工務店
施工金額	15,768,000 円（税込）

【安倍学園】

18 歳までの児童を対象に、社会生活に必要な能力を身につけ、将来「働く人」になるよう目指し生活支援を行っています。ご利用者様は安倍学園での生活を拠点にしながら、静岡県立静岡北特別支援学校、南の丘分校に全員就学しています。また、通学は無料送迎を実施し、ご利用者様自身のご希望により、公共交通機関を利用しながら自主通学することも可能です。幼児のご利用者様は入所した場合、幼稚園に通園します。

外出の様子

＜平成 30 年度　苦情解決状況・インシデント件数＞

	苦情受付件数	苦情解決件数	インシデント件数
安倍学園	1 件	1 件	6 件
ルーチェ仰陽	0 件	0 件	2 件
ファミィーユさんあい	0 件	0 件	2 件
安倍野工房	1 件	1 件	1 件
けやきワークセンター	0 件	0 件	1 件
ヴェルデあべの	0 件	0 件	1 件
北斗	0 件	0 件	2 件
さつき	0 件	0 件	0 件
ヴィヴァーチェあしくぼ	0 件	0 件	3 件
フォルテあしくぼ	0 件	0 件	1 件
健康づくり推進センター	0 件	0 件	0 件
調理	0 件	0 件	1 2 件
合計	2 件	2 件	3 1 件

苦情対応状況	【苦情内容】ルーチェ仰陽　入所 後見人として面会に来たが、受付で把握していないということで面会できなかった。ルーチェ仰陽には電話を入れておいたので、内部で情報を共有してほしい。 【改善方法】来訪の連絡を受けた職員は受付に伝える事。受付対応者も把握していない場合は、部署への確認を行うことで改善しています。

社会福祉法人　明光會　役員名簿

任期 自：平成 29 年 6 月 19 日 至：令和 3 年定時評議員会終結まで		任期 自：令和元年 6 月 21 日 至：令和 3 年定時評議員会終結まで	
役職名	氏　　名	役職名	氏　　名
評議員	松井直樹	理事長	寺田千尋
評議員	溝口直毅	常務理事	飯塚友紀
評議員	橋田憲司	担当理事	望月志保
評議員	本多秀一郎	理事	吉澤洋子
評議員(新)	藤田一敏	理事	林俊尚
評議員(新)	杉山タマエ		
評議員(新)	兵庫光彦	監事	渡辺克夫
		監事	近藤隆久

会長・顧問・第三者委員等名簿

任期 自：令和元年 6 月 21 日 至：令和 3 年定時評議員会終結まで			
役職名	氏　　名	役職名	氏　　名
会長	寺田亮一	苦情解決第三者委員	橋田憲司
顧問	望月治己		兵庫光彦
顧問	清水英司郎	虐待防止第三者委員	興津哲雄
顧問	肥田涉		杉田雅彦
顧問	野中康弘	評議員選任・解任委員	石上顕太郎
顧問	林恵子		渡辺克夫
			藁品啓

■理事会・評議員会の開催、監事監査の実施

① 監事監査

開催日	監　事　監　査
5 月 23 日	監事監査マニュアルによる監査（渡辺克夫監事・近藤隆久監事）

② 理事会・評議員会の開催状況

開催	理事会	評議員会	内　　容
5 月 23 日	第 149 回理事会		●地域グループホームの運営に関する件
6 月 5 日	第 150 回理事会		●平成 29 年度事業報告に関する件 ●平成 29 年度収支決算に関する件 ●社会福祉充実残高に関する件 ●経理規程の改定に関する件 ●各施設・事業所の運営規程の改定に関する件 ●平成 29 年度工事の報告に関する件 ●平成 30 年度工事の計画に関する件 ●理事の辞任に関する件 ●第 144 回定時議員会の招集に関する件 **報告事項** ●理事長専決事項の報告に関する件 ●常務理事専決事項の報告に関する件 ●第 148 回・第 149 回理事会の議決事項の処理状況に関する件
6 月 20 日		第 144 回評議員会	●平成 29 年事業報告に関する件 ●平成 29 年度収支決算に関する件 ●社会福祉充実残高に関する件 ●理事の辞任に関する件 **報告事項** ●第 143 回評議員会の議決事項の処理状況に関する件
6 月 20 日	第 151 回理事会		●ファミィーユさんあい運営規程の改定に関する件
8 月 24 日	第 152 回理事会		●平成 30 年度第一次補正予算（案）に関する件 ●ファミィーユさんあい運営規程の改定に関する件 ●けやきワークセンター新事業の追加に関する件 ●退職資金等確保に伴う保険加入に関する件 ●平成 30 年度工事の進捗状況に関する件 **報告事項** ●理事長専決事項の報告に関する件 ●常務理事専決事項の報告に関する件 ●第 150 回・第 151 回理事会の議決事項の処理状況に関する件 ●大岩ＧＨの進捗状況に関する件
11 月 21 日	第 153 回理事会		●平成 30 年度第二次補正予算（案）に関する件 ●ファミィーユさんあい運営規程の改定に関する件 ●平成 30 年度工事の進捗状況に関する件 ●平成 31 年度からの相談支援事業の打診に関する件 **報告事項** ●理事長専決事項の報告に関する件 ●常務理事専決事項の報告に関する件 ●第 152 回理事会の議決事項の処理状況に関する件 ●理事及び評議員の欠員状況の改善計画に関する件
1 月 11 日	第 154 回理事会		●ファミーユさんあい大岩本町葵館・大岩本町旭館の建物賃貸借契約書（案）の締結に関する件
2 月 20 日	第 155 回理事会		●平成 30 年度第三次補正予算（案）に関する件 ●評議員候補者（案）に関する件 **報告事項** ●理事長専決事項の報告に関する件 ●常務理事専決事項の報告に関する件 ●第 153 回・第 154 回理事会の議決事項の処理状況に関する件
3 月 28 日	第 156 回理事会		●平成 31 年度事業計画（案）に関する件 ●平成 31 年度収支予算（案）に関する件 ●平成 30 年度第四次補正予算（案）に関する件 ●就業規則の改定に関する件 ●有期契約職員就業規則の改定に関する件 ●給与規定の改定に関する件 ●無期転換職員就業規則の制定に関する件 ●サポートセンターコンパス北斗運営規程の改定に関する件 ●隣地の土地購入に関する件 ●評議員候補者（案）に関する件 ●評議委員選任・解任委員会の開催に関する件 ●重要人事の任命に関する件 **報告事項** ●理事長専決事項の報告に関する件 ●常務理事専決事項の報告に関する件 ●第 155 回理事会の議決事項の処理状況に関する件 ●静岡市社会福祉法人及び社会福祉施設指導監査の結果について

■平成３０年度～ご厚志を頂いた方々

ご寄附

- 静岡太鼓連盟
  会長　法月慶満様
- 医療法人社団静美心会
  ラ・クリニカシズオカ
  武中　暁様
- 草の実の会様
- 信一産業株式会社
  市川真子様
- 赤井産業株式会社様
- 株式会社サンフォレスト
  甲　代表取締役
  清水英司郎様
- 税理士法人
  小長井会計事務所
  所長　小長井　敬様
- 株式会社ＪＡ静岡市
  やすらぎセンター
  代表取締役　名波清隆様
- 清水壽雄様
- 佐野哲一様
- 鈴木吉春様
- 林俊尚・恵子様
- 飯塚友紀様
- 望月志保様
- 降矢章治様
- 吉澤洋子様
- 中村文久様
- 梅下茂典様
- 松野広之様
- 松野　愛様
- 藁品　啓様
- 石田孝祐様
- 野田智佐子様
- 内藤洋子様
- 清水美智様
- 髙橋麻乃様
- 望月智明様
- 中野萌実様
- 梶山寛治様
- 勝間　仁様
- 渡辺夕見子様
- 山本晶子様
- 望月公美子様
- 慈悲尾町内会様
- 株式会社静岡銀行
  安西支店様
- 医療法人
  社団リラ溝口病院
  理事長　溝口明範様
- 静岡芙蓉
  ライオンズクラブ様
- 星野健兒様
- カットサロン茶布鈴様
- 社会福祉法人天竜厚生会様
- 株式会社ホテル小田急静岡様
- 濱村屋様
- 株式会社静岡資源様
- 寺田亮一様
- 寺田　修様
- 佐藤工務店株式会社様
- 海野和彦様
- 山本青果店様
- 伊原待子様
- 西山建築設計事務所
  西山昌行様
- 有限会社
  オガワ自動車販売様
- サクライ石油株式会社様
- 静岡ライフクリーン
  株式会社様
- 杉山タマエ様
- 株式会社サンラク様
- 橋田憲司様
- 株式会社
  鈴木設備工業所様
- クローバー様
- 静岡県教育会館親和会様
- ダックユニオン株式会社
  代表取締役　川村貞利様
- 望月民江様
- 津島まゆみ様
- 八木奈津子様
- 石川伸行様
- 渡邊晴美様
- 西山幸子様
- 小坂京子様
- 吉澤信子様
- 服部逸子様
- 工島明子様
- 静岡英和学院大学様

物品寄贈

- 清水英司郎様 4/1
- 市川真子様 4/2
- 住友生命保険志太焼津支部様 4/5・3/13
- 株式会社ティービー様
  4/6・10/29
- 株式会社ホテル小田急
  静岡ホテルセンチュリー
  静岡様 4/11・12/4
- 特別養護老人ホームなごみ様 4/13
- 東京福祉大学様 4/21
- セブンイレブン
  静岡西ヶ谷運動場前店
  オーナー　嶋田規博様
  4/24・5/22・5/24・5/31・7/3・7/6・7/12・8/8・10/3・11/7・11/14・11/27・11/30・1/31・2/16・3/7
- 学舎様 4/26・7/11
- 太田　実様 5/2
- 大石晴子様 5/8・12/28
- 生活介護事業所だいち様
  5/17
- 株式会社市川園
  代表取締役社長
  市川真太朗様
  5/18・3/28
- 第一駿府病院様 5/29
- 株式会社
  小糸製作所様 5/30
- 川崎義郎様 6/1
- NPO 法人静岡 FID
  サッカー連盟瀬戸脇正勝様
  6/5・11/18・11/25
- 杉山タマエ様 6/12
- 株式会社静岡銀行
  安西支店様 6/16・7/7
- ジブラルタ生命保険
  株式会社第 2 営業所
  山本恵子様 6/23
- 渡邊克夫様 6/26
- 筑紫会真壁厚生学園様
  6/26
- 匿名希望 6/29
- 朝倉寿美子様 7/6
- 株式会社大丸
  松坂屋百貨店松坂屋静岡
  店様 7/8・10/29
- 柴田様 7/20
- 伊原待子様
  7/20・9/8・10/3・10/10・1/12・3/29
- 社会福祉法人ハルモニア
  様 7/28
- ジブラルタ生命保険
  株式会社第 2 営業所様
  7/29・10/29
- 髙久様 7/31・9/17
- 株式会社モンパルナス様
  8/11・10/29
- 株式会社中島屋ホテルズ
  鈴木雄二郎様 9/7
- 寺田千尋様
  9/13・11/7・3/22
- 小野田保子様 9/15
- 岩崎晴美様 9/20
- 望月智明様 9/22
- 山田真弓様 10/12
- 静岡産業大学様 10/25
- 静岡英和学院大学様
  10/26・11/30
- 静岡県立浜松視覚特別支援学校秋本啓子様 10/29
- 荒井産業様 10/29
- 栄東装備株式会社様
  10/29
- カットサロン茶布鈴様
  10/29
- 株式会社カワジリ様
  10/29
- キャノンシステムアンドサポート株式会社様
  10/29
- 久保田建設株式会社
  代表取締役久保田五朗様
  10/29・2/22
- サクライ石油株式会社様
  10/29
- 杉山生花店様 10/29
- 鈴長薬局様 10/29
- 鈴与商事株式会社様
  10/29
- 清美軒様 10/29
- セコム株式会社静岡本部
  静岡統括支社様 10/29
- 中央ヤクルト販売
  株式会社様 10/29
- トヨタレンタリース静岡
  株式会社様 10/29
- 西山建築設計事務所様
  10/29
- 日進電機株式会社様
  10/29
- 日本食研株式会社様
  10/29
- フードデリ様 10/29
- プロン株式会社様 10/29
- ベーカリーメルヘン様
  10/29
- 楽多厨房様 10/29
- 株式会社ケイミート様
  10/29
- 株式会社こめやフードサービスみのり様 10/29
- 株式会社サンカメラ様
  10/29
- 株式会社サンラク様
  10/29
- 株式会社静岡食糧様
  10/29
- 株式会社静岡西部食糧様
  10/29
- 株式会社鈴木設備工業所
  様 10/29
- 株式会社鈴与技研様
  10/29
- 株式会社タムラ様 10/29
- 株式会社トミヤコーヒー
  様 10/29
- 株式会社フラット様
  10/29
- 美和老人クラブ様 11/17
- 川根町長鈴木敏夫様
  11/22
- 春日保育園様 11/29
- 株式会社アレミティ
  konoki 様 11/29
- 千代公夫様 12/2
- お米日本一コンテスト in
  しずおか実行委員会
  事務局様　11/30
- 一般社団法人静岡県社会就労センター協議会
  理事長山下敏明様
  12/11・2/8
- 片岡美富士様 12/12
- 全日本自動車産業労働組合総連合会会長
  髙倉　明様 12/14
- 静岡雙葉学園高等学校・中学校様　12/14
- 株式会社昭和パッケージ
  様 12/26
- 東海ビバレッジサービス
  株式会社 KIRIN
  黒木秀俊様 12/28
- 静岡大学教育学部
  小林朋子様 1/10・3/15
- 立正佼成会
  静岡教会様 1/25
- 牧野恵子様 1/30・3/13
- 株式会社
  静銀リース様 2/1
- 株式会社天神屋静岡工房
  様 2/5
- 池野秀朗様 2/13・3/5
- 株式会社ティーサービス
  2/28

ボランティア・慰問

- 一灯会様（散髪奉仕）
- 林信夫様（散髪奉仕）
- ジブラルタ生命保険株式会社静岡支社静岡第 2 営業所様（行事ボランティア）
- セブンイレブン静岡西ヶ谷運動場前店様
  （行事ボランティア）
- セコム株式会社静岡本部
  静岡統括支社様
  （行事ボランティア）
- 静岡市蕎麦商組合青年部様（蕎麦の提供）
- 杉山タマエ様
  （ペーパークラフト）
- 静岡雙葉学園小羊委員会様（クリスマス慰問）
- 静岡聖光学院様
  （夏イベントご招待）
- ダスキン静岡様（調理部の掃除研修会講師）
- 全日本自動車産業労働組合総連合会静岡地方協議会様（ナイスハートふれあいスポーツ広場静岡大会へのご招待）

■社会福祉法人明光會　平成３０年度　決算報告書

貸借対照表　平成３１年３月３１日現在

単位：円

資産の部	当年度末	前年度末	増　減
流動資産	232,107,529	257,854,751	-25,747,222
現金	0	350,000	-350,000
現金預金	118,454,612	140,892,151	-22,437,539
定期預金	0	1,138,376	-1,138,376
事業未収金	105,511,573	107,893,180	-2,381,607
未収金	67,060	140,115	-73,055
未収補助金	0	312,000	-312,000
貯蔵品	126,592	121,584	5,008
商品・製品	2,255,058	1,598,751	656,307
原材料	1,056,172	828,018	228,154
立替金	4,300,902	3,820,192	480,710
前払金	285,560	360,384	-74,824
仮払金	50,000	400,000	-350,000
固定資産	659,293,643	625,984,957	33,308,686
基本財産	207,439,077	219,202,913	-11,763,836
土地	1,204,745	1,204,745	0
建物	206,234,332	217,998,168	-11,763,836
その他の固定資産	451,854,566	406,782,044	45,072,522
土地	17,832,495	17,832,495	0
建物	337,477,134	281,182,855	56,294,279
構築物	24,435,232	22,233,555	2,201,677
車輌運搬具	5	13	-8
器具及び備品	3,763,363	4,405,158	-641,795
建設仮勘定	0	22,913,020	-22,913,020
ソフトウェア	0	437,324	-437,324
退職給付引当資産	60,190,666	57,732,984	2,457,682
その他の固定資産	8,111,031	0	8,111,031
差入保証金	44,640	44,640	0
資産の部合計	891,401,172	883,839,708	7,561,464

負債の部	当年度末	前年度末	増　減
流動負債	74,489,890	69,391,051	5,098,839
事業未払金	9,203,249	9,188,040	15,209
未払費用	31,105,106	28,842,543	2,262,563
預り金	13,646,587	11,106,423	2,540,164
職員預り金	2,789,208	2,258,882	530,326
授産製品売上高預り金	827,499	537,547	289,952
賞与引当金	16,918,241	17,457,616	-539,375
固定負債	60,884,561	57,732,984	3,151,577
退職給付引当金	60,884,561	57,732,984	3,151,577
負債の部合計	135,374,451	127,124,035	8,250,416

純資産の部			
基本金	31,898,044	31,898,044	0
基本金	31,898,044	31,898,044	0
国庫補助金等特別積立金	58,370,077	68,272,702	-9,902,625
国庫補助金等特別積立金	58,370,077	68,272,702	-9,902,625
次期繰越活動増減差額	665,758,600	656,544,927	9,213,673
次期繰越活動増減差額	665,758,600	656,544,927	9,213,673
（うち当期活動増減差額）	9,213,673	33,268,115	-24,054,442
純資産の部合計	756,026,721	756,715,673	-688,952
負債及び純資産の部合計	891,401,172	883,839,708	7,561,464

【ファミィーユさんあい】

慈悲尾に 8 棟、大岩本町に 2 棟あるグループホームです。
ご利用される方が安心して生活を送ることが出来るように世話人が掃除、洗濯、食事の提供などのサポートを行っています。生活介護・就労継続支援Ｂ型などの福祉サービスをご利用の方から就労をされている方まで様々な方が生活をされています。月に 1 回行っているファミィーユ交流会では日常の生活技術だけでなく季節の行事等も行っています。

大岩本町葵館（外観）

ハロウィンパーティー

【ルーチェ仰陽・通所】

様々な活動を通して、身辺能力の向上、健康的な生活の維持、生きがいづくり等充実した毎日を送っています。日中活動は、作業班、園芸班、工芸班の 3 グループに分かれて取り組んでいます。作業班ではリサイクル作業、園芸班では花や野菜の収穫や販売、工芸班では陶芸や織物、工芸などの作品制作、販売等行い、毎日、楽しく過ごしています。また、作業活動に加えて、「暑さや寒さに負けない体を作る」ことを合言葉に、毎日広大な敷地を活用した体力づくりにも取り組んでいます。

日帰り外出･富士山静岡空港にて

作業班・リサイクル活動

【ルーチェ仰陽・入所】

日常生活において支援が必要な障害者に対し、居住の場を提供し、夜間や休日における日常生活の支援を行います。法人内の各事業所と連携し、健康、栄養管理を行うことで、健康的な生活が送れるようにしています。余暇支援として、年に 1 回の旅行や、ご利用者様に合った外出の計画、季節を感じるための生活行事にも取り組んでいます。
地域のニーズに対応するため、短期入所や日中一時支援の受け入れも行っております。

お正月旅行

資金収支計算書　(自)平成３０年４月１日　(至)平成３１年３月３１日

単位：円

勘定科目			予算	決算	差異
事業活動による収支	収入	児童福祉事業収入	57,725,000	57,722,979	2,021
		就労支援事業収入	48,544,000	33,367,866	15,176,134
		障害福祉サービス等事業収入	523,859,000	523,363,513	495,487
		その他の事業収入	44,507,000	44,499,499	7,501
		経常経費寄附金収入	2,142,000	2,102,000	40,000
		受取利息配当金収入	24,000	6,118	17,882
		その他の収入	7,593,000	7,023,152	569,848
		事業活動収入計 (1)	684,394,000	668,085,127	16,308,873
	支出	人件費支出	408,494,000	399,556,157	8,937,843
		事業費支出	116,702,000	113,434,051	3,267,949
		事務費支出	84,353,500	71,940,144	12,413,356
		就労支援事業支出	48,544,000	48,109,300	434,700
		その他の支出	471,000	464,979	6,021
		事業活動支出計 (2)	658,564,500	633,504,631	25,059,869
	事業活動資金収支差額 (3) ＝ (1) － (2)		25,829,500	34,580,496	-8,750,996
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	228,000	227,260	740
		施設整備等収入計 (4)	228,000	227,260	740
	支出	固定資産取得支出	58,711,000	58,269,694	441,306
		その他の施設整備等による支出	5,419,000	5,418,477	523
		施設整備等支出計 (5)	64,130,000	63,688,171	441,829
	施設整備等資金収支差額 (6) ＝ (4) － (5)		-63,902,000	-63,460,911	-441,089
その他の活動による収支	収入				
		その他の活動による収入計 (7)			
	支出	積立資産支出	3,394,000	3,389,482	4,518
		その他の活動支出計 (8)	3,394,000	3,389,482	4,518
	その他の活動資金収支差額 (9) ＝ (7) － (8)		-3,394,000	-3,389,482	-4,518
予備費支出 (10)					
当期資金収支差額合計 (11) ＝ (3) ＋ (6) ＋ (9) － (10)			-41,466,500	-32,269,897	-9,196,603
前期末支払資金残高 (12)			203,494,547	203,494,547	
当期末支払資金残高 (11) ＋ (12)			162,028,047	171,224,650	-9,196,603

【障害者就業・生活支援センターさつき】

障害のある人の仕事に関すること、生活に関することを一体的に支援する相談機関として国・県の委託により設置されています。身近な地域で、ハローワークや障害者就業センター、福祉施設、特別支援学校などの関係機関と連携をしながら障害のある人ご自身やご家族からの相談に応じ、職業訓練、就職活動、職場の定着、日常生活の安定など就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上のサポートを一体的に行っています。相談や登録などのセンターの利用に関して費用は一切かかりません。

さつき職員

【サポートセンターコンパス北斗】

静岡市委託の静岡市障害者等相談支援事業、静岡県委託の静岡県高次脳機能障害支援普及支援事業、川根本町委託の川根本町障害者地域生活相談支援事業、そして、指定一般相談・特定相談・障害児相談支援事業の６事業を行っております。私たちは地域に根ざした相談支援センターとして、障害をお持ちの方やそのご家族からの相談をお受けしております。障害福祉サービスや障害者手帳、障害年金のこと等、何かお困りごとがあればお気軽にお電話下さい。すべての相談は無料です。秘密は厳守いたしますので、ご安心ください。

相談室での様子

事業活動計算書

(自)平成３０年４月１日　(至)平成３１年３月３１日

単位：円

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	措置費収益	57,722,979	55,446,914	2,276,065
		就労支援事業収益	33,367,866	26,690,970	6,676,896
		障害福祉サービス等事業収益	523,363,513	517,908,790	5,454,723
		その他の事業収益	44,499,499	55,153,643	-10,654,144
		経常経費寄附金収益	2,102,000	2,405,000	-303,000
		サービス活動収益計 (1)	661,055,857	657,605,317	3,450,540
	費用	人件費	403,997,139	407,061,791	-3,064,652
		事業費	113,434,051	100,230,047	13,204,004
		事務費	71,754,164	68,040,377	3,713,787
		就労支援事業費用	47,294,946	37,688,411	9,606,535
		減価償却費	35,459,550	33,161,419	2,298,131
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-9,902,625	-9,902,625	0
		サービス活動費用計 (2)	662,037,225	636,279,420	25,757,805
	サービス活動増減差額 (3) ＝ (1) － (2)		-981,368	21,325,897	-22,307,265
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	6,118	7,038	-920
		その他のサービス活動外収益	7,023,152	11,156,824	-4,133,672
		サービス活動外収益計 (4)	7,029,270	11,163,862	-4,134,592
	費用	その他のサービス活動外費用	464,979	768,267	-303,288
		サービス活動外費用計 (5)	464,979	768,267	-303,288
	サービス活動外増減差額 (6) ＝ (4) － (5)		6,564,291	10,395,595	-3,831,304
経常増減差額 (7) ＝ (3) ＋ (6)			5,582,923	31,721,492	-26,138,569
特別増減の部	収益	固定資産売却益	227,258	133,298	93,960
		その他の特別収益	3,403,554	1,413,325	1,990,229
		特別収益計 (8)	3,630,812	1,546,623	2,084,189
	費用	固定資産売却損・処分損	62	0	62
		特別費用計 (9)	62	0	62
	特別増減差額 (10) ＝ (8) － (9)		3,630,750	1,546,623	2,084,127
当期活動増減差額 (11) ＝ (7) ＋ (10)			9,213,673	33,268,115	-24,054,442
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		656,544,927	573,276,812	83,268,115
	当期末繰越活動増減差額 (13) ＝ (11) ＋ (12)		665,758,600	606,544,927	59,213,673
	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)		0	50,000,000	-50,000,000
	その他の積立金積立額 (16)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (17) ＝ (13) ＋ (14) ＋ (15) － (16)		665,758,600	656,544,927	9,213,673

【フォルテあしくぼ】
就労に向けた支援を行います。一般就労に必要な知識、能力を身に付けます。
地域常設店「パン工房あしくぼ」でパンの製造、販売、接遇、接客の訓練を行います。
御利用者様に合った作業学習を豊富に取り揃え支援を行う事で毎月平均 25,000 円以上の支給を目指します。新しい作業、単価の高い作業を取り入れ、また自主製品の開発を行い今後も工賃向上を目指して取り組んで行きます。

【ヴィヴァーチェあしくぼ】
利用者様が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るように、ご利用者様の状況に応じ適切な技術を持って食事、整容、着脱、排泄、歯磨き等生活全般にわたる支援を行っています。生産活動を行っており、豊富な作業メニュー、自主製品を取り揃え、工程分解を行い個々に合った作業学習の提供を行っています。

自主製品販売　ベビーカステラ

下請け作業

平成 31年度 事業計画統括

理事長　寺田千尋

社会福祉法の改正に伴い、全国の社会福祉法人が目標とする必須事項は次の通りである。

(1)【法人ガバナンスの確立】
(2)【財務規律の確立】
(3)【コンプライアンスの確立】
(4)【人材の確保とキャリアパス計画に基づく人材の育成】
(5)【働き方改革への対応】
(6)【第三者評価の受審】

1. 法人ガバナンスの強化について

(1) スケジュール管理アプリによる、スケジュール管理の精度向上から提出期限の厳守。
(2) 記録システムの導入を進めていく。即時、利用者の状況の把握、職員の動線の無駄を省く。
(3) iPad、PCにソフトウエアを活用し、利用者バイタル、個別のケース記録の保管、状態の把握のデジタル化。
(4) 電子決裁システム導入等により、ガバナンスの強化を図る。
(5) 導入は1年をかけ、浸透させていきたい。

2. 人材の育成

(1) 働き方改革の内容を遵守し、人材の定着に努める。
(2) 研修内容の見直し、全員受講を徹底する。
(3) 人材育成のため、資格取得の奨励をする。
・福祉・介護職員処遇等改善費の有効活用をし、奨励方法の明確化、周知を強化する。
(4) 職員個人ごとの支援計画を策定し、面談等の実施を行い、具体的な育成プログラムを実施する。
(5) 人材育成、職場定着のためには、国家資格取得を中心としたキャリアパス計画が必要である。職員一人一人のきめの細かい研修体制と資格取得のための支援体制の構築。
(6) 本会独自の退職金積み立ての継続。

3. 施設・事業所経営の強化

(1) 共同生活援助事業所　ファミィーユさんあい
①本体GH・市街地GH、それぞれの特色を活かし、利用者にとって、望ましい生活環境を提供する。
②第三者評価を受審し、強みと弱みの把握を行う。
③市街地GHは地域共生社会の拠点として、地域の方に親しまれるよう、フリースペースの活用を宣伝する。
(2) 静岡市障害者等相談支援事業、静岡県高次脳機能障害普及支援事業
特定相談事業所、障害児相談事業所、一般相談事業所　サポートセンターコンパス北斗
障害者就業・生活支援センター（雇用安定等事業・生活安定等事業）さつき
・サポートセンターコンパス北斗
①今年度から川根本町の委託相談、特定相談、障害児相談が追加事業となる。相談員間の情報共有に努める。
②静岡市委託事業としては、療育等支援事業に多数の方が来れるよう認可外保育所への案内を行う。また、特別支援学級への訪問を行い、サービスの周知を行う。
・さつき
①相談員の定着、増員に努める。
②職員動向管理を強化し、虐待防止に努める。
・共通
市街地GHのフリースペースを相談事業所の分所として活用をする。
(3) 就労移行支援事業所、就労継続支援A型事業所　けやきワークセンター
就職率（77・7％：平成30年度中期）が高いが故に退所が早く、移行支援事業所は、定員確保に苦慮しているため、就労継続支援A型事業との定員調整を行う。
受託2年目となる静岡総合庁舎地下食堂の運営も売り上げが増すよう、担当者との打ち合わせを行い、具体的改善を図る。
(4) 就労継続支援B型事業所　安倍野工房
一般入札の官公庁、サービスエリア等の管理会社の清掃業務の依頼が多くなっている。自分たちの作業が見られる、作業成果の評価の場面が多くなるので、社会性や作業能力の向上に努める。
(5) 福祉型障害児入所施設　安倍学園・障害者支援施設　ルーチェ仰陽
・利用者の満足度向上につながる日々の生活の充実を図る。
・早期の疾病の発見、早期治療を常に注意する。
(6) 生活介護事業所　ヴィヴァーチェあしくぼ、就労継続支援B型事業所　フォルテあしくぼ
・ヴィヴァーチェあしくぼ
作業種目を増やし、工賃向上を計るとともに、要望の多い体力維持に向けた時間確保に努める。
・フォルテあしくぼ
パンの製造を見直し、新商品の開発や販売個数のアップを図る。
(7) 就労定着支援事業所　ルンガ
就労移行支援事業所けやきワークセンター、

さっきと連携し、随時行えるよう準備を進める。

(8) 法人内託児所　チャオバンビーニ
親である職員が安心して仕事に就けるようお子様をお預かりする。
年間計画、月案、週案、日案と計画的に保育を行う。

4. コンプライアンスを推進するために、諸規程の見直しと諸規程の整合性を計る。

(1) 規程の内容と、実情の検査を巡回指導等で毎月行う。

(2) 法人内実地指導、指導監査を行うことで日々の業務のマニュアルとの差異の確認を行う。

5. 施設整備

(1) 安全な施設を維持するために、静岡市都市局建築部建築指導課指導係からの特殊建築物【建築物・建築設備】の定期検査報告結果により是正を行う。

(2) 近年多発している大規模災害を想定し、新たな防災倉庫の新設。

(3) 入所棟屋上防水工事。

(4) 本部中央廊下等LED化工事。

(5) あしくぼ利用者用トイレの改修、食堂床改修修繕工事。

(6) 樹木剪定工事。

(7) ヴェルデあべの洗濯用井戸ポンプ工事。

(8) 防犯カメラ増設工事。

(9) Wi-Fi環境の整備。

(10) ファミィーユさんあい8棟　太陽光パネル取り付け工事。（中長期計画）

(11) 入所施設食堂椅子テーブル入れ替え。（中長期計画）

(12) パン工房あしくぼ　建替工事。（中長期計画）

6. 公益事業の推進

(1) 【地域貢献事業】
・トリクルを活用した独居老人、老人世帯の無償除草作業の提供
・当会の管財課員による建具の小修理、棚等の制作等（材料代は負担して頂く）
・市街地GHのフリースペース無料開放
内容：老人世帯の草刈り、除草は体力的にも相当な負担であることが、古紙回収事業トリクルによる報告で明らかである。除草希望世帯を周辺町内会に呼びかけ、申し込んでいただく。

対象	老人世帯	地域	静岡市葵区・駿河区
費用	無償		
予算	1月 約二〇〇、〇〇〇円	年間 二四〇〇、〇〇〇円	
担当	管財課 望月智明	安倍野工房 ヴェルデあべの	
応募方法	・スーパー等の店舗にチラシを掲示させて頂き、募集する。 ・法人所有車両へのチラシの掲示 ・ホームページや広報誌、イベント時のチラシの配布		
成果の公表	①法人ホームページ②広報誌「あべのたより」		

(2) 【生活困窮者支援事業】※今後検討事項
新制度に於いて、社会福祉法人の社会福祉充実額の低い法人は、この事業に取り組まなければならない。当会は再投下額が3億円を超えているので、当分は取り組まなくても良いことになる。取り組む内容は、生活困窮家庭の子弟が福祉系大学あるいは福祉医療等専門学校へ進学する際の授業料等の助成を行う。100万円を限度として貸し付ける。有識者を交えた選考委員会を設置し、公正に行う。

対象	生活困窮世帯	地域	静岡市内に在住する方
予算	年間一、〇〇〇、〇〇〇円　5名まで		
担当	法人本部事務局		
応募方法	①高等学校による推薦 ②進学先（福祉系大学、専門学校）による推薦		
選考	有識者を交えた選考委員会により決定する。		
成果の公表	①法人ホームページ②広報誌「あべのたより」		

7. 各種会議、委員会の開催

各種会議・委員の役割の達成により、それぞれの分野の意識統御を行い、法人全体の運営機能が強化される。平成31年度の具体的な取り組みは下記のとおりとする。

(1) 幹部会議（毎月実施）
情報の共有化の徹底、職員の指導教育、作戦戦略会議。
平成31年度は、幹部職員の課題提案力向上、超過勤務削減対策、退職職員の抑止について具体的な策を講ずる。

(2) 職員研修委員会（幹部会議内で開催）
サービスの質の向上＝職員の質の向上である。年間の職員研修計画の策定及び開催。
平成31年度は、研修を強化する。全職員への育成シート作り、各研修の実施体制の見直し及び研修内容の見直しの年とする。

(3) 個人情報管理委員会（幹部会議内で開催）
個人情報管理責任者（理事長）、各施設の個人情報管理委員が個人情報の管理運営上の課題や業務内で積極的に職員教育をし、危機管理の強化を図る。
平成31年度は、学期ごとに1回の情報漏洩セルフチェックの実施及び抜き打ちデスクトップ確認を行う。情報管理の面では、災害時のデーターバックアップ体制として、遠隔地へのサーバー契約またはクラウドの検討。共有サーバー内のデーター管理方法の統一化を継続して行う。担当者の個人情報管理責任者の資格取得を目指す。

(4) 安全運転委員会（幹部会議内で開催）
送迎車両の運行サービスや通院業務における

安全運転の推進と事故防止対策の検討及び実施。毎月の車両チェックの取りまとめ及び車両点検・車検時期やオイル交換時期の把握。平成31年度は事故減少につながるよう、引き続き危険予知トレーニングを行い、導入することと、事故者について、事故状況の振り返りと苦手な運転項目の補修を行い、事故後にケアなく運転を再開することがないようにする。運転の苦手な職員については、練習の機会を設けて、不安の軽減をしていから運転業務に就くようにして減少するようにしたい。

(5) 第三者評価委員会（幹部会議内で開催）

第三者評価受審に向けた取り組みを通して、サービスの提供に類する支援内容のマニュアル化による標準的サービスの提供を目的とする。

平成31年度は、ファミィーユさんあい・けやきワークセンター・ヴェルデあべのが受審する。自己評価で抽出した課題点を共有し、さらなる利用者満足度の向上、職員の働き甲斐向上を目指す。

(6) 安全衛生委員会（毎月実施）

理事長、産業医、衛生管理者、各施設委員により、職員の健康状況、就業環境の点検、感染症予防対策等の研修。

平成31年度も健康づくり推進センター主導で、①利用者、職員の健康状態の共有②職員の健康増進を計るため、職員向け健康向上を目指した月間目標とアクションについて、具体的に進めていく。③ストレスチェック制度について周知する。引き続き労災事故0を目指す。

(7) リスクマネジメント委員会（毎月幹部会議と合同で実施）

理事長、リスクマネージャー、各施設委員により、全職員から徴した毎月のヒヤリ・ハット事例の報告及びインシデントレポートの報告から、考えられる要因について情報を共有し、危険予測の着眼点や危機管理の周知徹底を図る。インシデントレポートがメインとなっているが、ヒヤリハットで事前予防ができやすいシステムへと変更する。

平成26年度から引き続き「インシデント0宣言」の基に取り組む。

平成31年度はインシデントレポートの原因解消策の徹底検証及び情報共有のスピードアップを図る。

(8) 身体拘束・虐待防止委員会（毎月幹部会議と合同で実施）

理事長、産業医、各施設委員により、身体拘束の禁止・虐待の防止を常に呼びかける。

平成31年度は、報酬改定にも義務付けられるよう身体拘束の禁止意識の向上とともに、実施した際の適切な対応、書類整備を行えるよう毎月のチェック体制を強化する。職員必須研修の講師及び着眼の変更や毎日行っている虐待チェックシートの変更等を行う。

(9) 苦情解決委員会（半年に1回）

苦情解決責任者、苦情受付担当者により、苦情の対応の発生から終結報告の確認、要因の徹底究明、今後の改善方法、職員への周知方法、掲示方法の徹底及びあらゆる方面からのサービス検討をし、全職員からアイデアを募るなど積極的な意見聴取と接遇研修会の開催。

苦情解決第三者委員に報告をし、対応についてのご指導を頂く。また、過去の苦情事例をまとめた事例集を作成し、職員研修に活用していく。

平成31年度は、利用者満足度調査の結果報告等も確認しながら苦情の芽をしっかり摘めるように意識をしていく。

(10) 防災委員会（毎月実施）

各部署防災委員が出席し、消防防災計画の策定、防災訓練の計画、実施、災害対策についての話し合い及び必要物品の準備と職員周知、消防法改正などへの対応。テント設営訓練の計画及び実施。

平成31年度は、重点的に①職員の訓練参加率の向上②全職員のＨＵＧ訓練体験③備蓄品の補充、整理を行う。

(11) 広報委員会（隔月実施：偶数月）

事業所としての説明責任（アカウンタビリティー）対応。毎月1回の事業所見学会の開催。法人全体のホームページの更新業務、行事案内、保護者へのおたより作成、情報開示。平成31年度は、①法人パンフレットの最新情報と簡易版の作成②ホームページの素早い更新③各部署のおたより、写真掲示の充実④報道対応班の確立を重点的に行う。

(12) 個別支援会議（生活介護・就労）

障害福祉サービス事業者が利用者に提供するサービスの内容である個別支援計画の作成について、ニーズ調査、課題の整理に全部署の職員が意見を出すことで、様々な角度から検討した個別支援計画を作成する。職員招集は難しいので、書面での参加等を工夫して行う。

平成31年度は、モニタリング、個別支援計画の書式の統一を計り、事務効率を上げ、支援記録の書き方の研修等を通して、利用者個々への支援がより適切になる様、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者が対応する。

(13) 環境美化委員会（毎月実施）

月1回、各部署から職員・利用者で施設内外の清掃をし、環境美化の意識を持たせ、安全な環境に配慮する。

平成31年度は、①危険個所及び修繕箇所等のチェックを行い、環境保全に努める。②花壇等の整備を行い、明るい雰囲気を作る。③職員一人一人の5Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔・躾）のに対する意識を高めることを重点的に行う。

(14) ＢＣＰ策定員会

3ヶ月に1回開催、災害、感染症の流行等で事業継続が困難に陥った場合の対策についてあらかじめ事業継続計画の策定及び必要事項の解

消を目的としたもの。

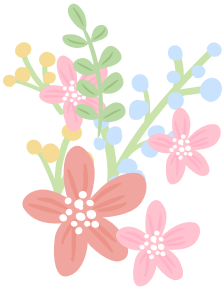
(15) 就労会議
就労系事業所での作業内容の検討、法人内での収支のバランス、作業分担検討、会計処理の詳細の指導を行う。

(16) 感染症対策委員会
感染症の感染ルートの検証を綿密に行い、今後の感染対策に有効になるよう活動する。

(17) 60周年準備委員会※新設(幹部会議内で実施)
2020年12月に迎える創立60周年に向けて記念事業の構想を練り、準備を行う。

(18) 部会（毎月実施）
理事長講話、経営方針の伝達、ケース検討、個別支援計画の作成、支援方法の確認。
平成31年度は、法人で進んでいる委員会の情報共有、各自就業上の確認事項やヒヤリハットの共有を行う。支援で困っているケースを具体的に挙げ、実地にて支援技術、権利擁護意識、虐待の防止につなげていく。

(19) 職員研修会（1ヶ月毎に実施）
職員間の支援方法等の研修（介護技術、自立支援法、成年後見制度、権利擁護）行事等連絡事項、周知事項の確認、業務改善等の意見交換。
平成31年度は部署にとって成果のある会議になるよう調整を行う。



8. 平成31年度法人経営方針

クオリティマネジメント	【質の向上】 サービス提供にあたり、社会福祉法第七十八条（福祉サービスの質の向上）の遵守を念頭に、質向上のための試験を実施。法人全体で質の向上に努める。	【傾聴・満足度調査】 利用者・保護者から傾聴、満足度調査を行い、改善に努める。	【職員研修の強化】 専門職としての知識・技術向上策として、各種研修会や技術講習会を行う。
リスクマネジメント	【虐待防止・権利擁護】 平成30年度に懲戒解雇となる虐待事案が発生した。部署のガバナンスの強化を行う	【苦情対応・自己評価】 利用者、保護者からの苦情に真摯に向き合い、改善をする。苦情が無いと思わず、吸い上げる仕組み作りを行う。	【職員研修の強化】 リスクマネジメントは起きてからでは遅いので、予見能力を身につけるための研修を実施。また、インシデントレポートの検証を行い、二度と起こさない体制を引き続き行う。
ブランドマネジメント	【自己覚知】 本年12月で、59年を迎える当法人は、県内でも屈指の歴史と実績を誇る存在である。小さなミスが大きな損害になることを肝に銘じ、不適切支援を含め、虐待行為にならないよう、職員同士の監視体制を行う。	【職員教育計画】 各職員に、個別対応の育成計画を作成し、質の向上や、モチベーションの維持に活用。高揚策として、気づきや動機付けを行い、日々の業務につなげていきたい。	【60周年に向けた取り組み】 記念事業に向けた準備を行う。
人事管理	【目標達成】 現状の人事管理制度を見直し、個人目標、部署目標、組織目標の明確化をし、それに合わせた評価を行う。目標を達成できるような評価票を活用する。	【人材確保策】 多様な働き方を支援する仕組みづくりを考え、対応していく。それに合わせた給与体系の仕組みも併せて行う。また、求人票の記載方法も併せて検討したい。	【障害者・高齢者・外国人の積極的活用】 誰もが働きやすい職場としてシステム化を進める。

【健康づくり推進センター】
利用者様と職員の健康管理をしています。利用者様の体調不良時に対応したり、怪我をされたときに処置をします。また、入所者のバイタルチェックや通院支援、服薬管理、年間の健診スケジュールを組み、準備、介助、結果報告までを行います。日ごろから疾病の早期発見早期治療を心がけ、少しの変化にも気づけるよう、支援員と連携をとっています。

採血検査

歯科検診

【調理】
調理部では安全でおいしい手作り給食を心がけています。毎日の給食がご利用者様の話題となっていただけるように、行事食や外国の料理、季節の食材を使うことを心がけて管理栄養士が献立をたてています。
また、ご利用者様が喫食されている様子を見学し、食事形態の見直し・嗜好調査などを行っています。

おせち料理

七草がゆ

【喫茶ぴあ～・静岡県就労モデル事業】
障害を持つ方が働ける場として静岡県から受託を受けている喫茶店です。
静岡県庁の東館 2 階で営業しています。お食事はもちろん静岡県内の福祉サービス事業所の授産品の販売も行っています。

【職員用託児所　チャオバンビーニ】
平成 27 年 12 月 1 日に開所しました。生後 4 か月～ 3 歳までの職員のお子様をお預かりしています。
「バンビーニ」とは、イタリア語で「かわいい子ども達」という意味です。
お子様ひとりひとりの自発性・個性を育む異年齢の混合保育を行っています。
施設の周りは、四季折々の自然に囲まれた環境の中で、日々のびのびとすごしている子ども達です。
園外保育では、法人の行事への参加や地域行事の参加、収穫体験を通してたくさんの学びがあります。
保護者様・お子様に安心して頂けるように、アットホームな雰囲気づくりを心掛けています。

チャオバンビーニ外観

クリスマスパーティー

【けやきワークセンター】
一般就労を目指した職業訓練を行っています。
ご利用者一人一人のニーズに応じた就労先へと繋げていけるよう多様な訓練内容をご用意しております。
毎年 7 月下旬に就職お祝いの会と題して、就労者や就労を目指している方の激励と近況を報告できる場をつくっています。

訓練作業の様子（事務作業）

（学習会・グループワーク）

【ヴェルデあべの】
法人本部（葵区慈悲尾）では、児童・成人の施設入所支援ご利用者の衣類や寝具類等の洗濯業務やベッドメイク、施設内外の清掃、法人所有の公用車の洗車業務を行っています。
静岡県静岡総合庁舎地下 1 階（駿河区有明町）では、当法人からの業務委託を受け「South ぴあ～」という名称で、喫茶・食堂・授産品展示スペースの販売・接客・調理補助・清掃・食器類の洗浄等の業務を行っています。
日々安定した業務量を確保出来ていることや障害特性に応じた作業分担を行うことで、静岡県最低賃金以上の時間給を支払うことが出来ています。また、どの仕事においても自分が行っていることが誰かの役に立っていることを実感できるものとなっているので、ご利用者一人一人が「はたらきがい・やりがい」をもって取り組む事が出来ています。

（South ぴあ～：食器類の洗浄）

ルンガ（就労定着支援）
就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型、生活介護等を利用して一般就労され、かつ 6 ヵ月経過した時点で支援を希望される方を対象に継続就労に係るサポートを行っています。
月 1 回以上、職場あるいはご家庭等への訪問による対面支援を行っています。必要に応じて医療機関への受診同行や一人暮らしの方の生活環境の改善等の支援も関係機関と連携して行っています。

仕事の様子（法人本部：洗濯業務）

社会福祉法人 明光会

ラヴォーロ　ミズホ

Lavoro Mizuho

（就労継続支援Ｂ型）

令和３年２月オープン！

住所：静岡市駿河区みずほ１丁目３４番１７
定員：20名

ＭＡＰ

ＪＲ安倍川より徒歩６分

市内初の一般のお客様も利用するコインランドリーを併設している就労継続支援Ｂ型事業所です。

【作業内容】

①清水グループホームのリネン全般
②本部施設のカーテンや布団など大物の洗濯全般
③コインランドリーの運営
④近隣企業の作業受託

月の工賃は40,000円の支給を目指します。

利用者募集中！

詳しくは担当者までご連絡ください

社会福祉法人　明光会
TEL：054-278-7005
担当：濵田